

出品作品リスト

幕末浮世絵展

大江戸の賑わい ー北斎・広重・国貞・国芳らの世界

装いとお洒落・女ごろの美人画

	絵師名	作品名		
1	菊川 英山	江戸花美人合 雪	大判錦絵	文化期(1804~17)
2	菊川 英山	風流大井川	大判錦絵	文化期(1804~17)
3	菊川 英山	傘美人	長絵	文化期(1804~17)
4	溪斎 英泉	浮世風俗美女競 美艶仙女香	大判錦絵	文政期(1818~29)
5	溪斎 英泉	美人会中鏡 時世六佳撰	大判錦絵	文政期(1818~29)
6	勝川 春扇	江戸八景ノ内 両国の夕照	大判錦絵三枚続	文化期(1804~17)
7	歌川 豊国	今様十二ヶ月 朧月(雪)	大判錦絵	文政期(1818~29)
8	歌川 豊国	化粧図	大判錦絵	文政期(1818~29)
9	歌川 国貞	当世美人合 三光きどり	大判錦絵	文化期(1804~17)
10	歌川 国貞	当世美人合 杜若きどり	大判錦絵	文化期(1804~17)
11	歌川 国貞	星の霜当世風俗 行灯	大判錦絵	文政期(1818~29)
12	歌川 国貞	星の霜当世風俗 くぐり戸	大判錦絵	文政期(1818~29)
13	歌川 国貞	当世三十二相 しまひができ相	大判錦絵	文政期(1818~29)
14	歌川 国貞	三囲の初雪	大判錦絵三枚続	文政期(1818~29)
15	歌川 国貞	湯帰り	長絵	天保期(1830~43)
16	歌川 国芳	八町づつみ夜のけい	大判錦絵三枚続	弘化期(1844~48)
17	歌川 国芳	当盛風俗好	大判錦絵三枚続	
18	歌川 国丸	狎を抱く女	長絵	
19	歌川 広重	両国納涼大花火	大判錦絵三枚続	
20	歌川 広重	上野不忍の池 雪の景	大判錦絵三枚続	
21	歌川 広重	外と内 姿八景	大判錦絵	文政初期
22	歌川 貞虎	不忍池月夜の図	大判錦絵三枚続	
23	歌川 芳虎	染井植木屋金五郎	大判錦絵	慶応2年(1866)
24	歌川 国周	艶姿化粧自慢 結い上げ	大判錦絵	

粋とダンディ・江戸の人気役者絵

	絵師名	作品名		
25	歌川 豊国	雪 沢村田之助	大判錦絵	文化10年(1813)ごろ
26	歌川 豊国	月 尾上松助	大判錦絵	文化10年(1813)ごろ
27	歌川 豊国	「梅柳若菜加賀染」湯島の三吉(市川団十郎)	団扇絵	文政2年(1819)5月
28	歌川 豊国	「梅柳若菜加賀染」町芸者かがや 千代女(岩井半四郎)	団扇絵	文政2年(1819)5月
29	歌川 国貞	大当狂言の内 八百屋お七(岩井半四郎)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
30	歌川 国貞	大当狂言の内 梶原源太(坂東三津五郎)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
31	歌川 国貞	大当狂言の内 大工六三郎(尾上松助)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
32	歌川 国貞	大当狂言の内 幡随長兵衛(松本幸四郎)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
33	歌川 国貞	大当狂言の内 菅丞相(市川団十郎)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
34	歌川 国貞	大当狂言の内 与次郎(中村歌右衛門)	大判錦絵	文化11~12年(1814~15)
35	歌川 国貞	「隅田川花御所染」	大判錦絵三枚続	文化11年(1814)3月
36	歌川 国貞	「もと様参かしく文月」	大判錦絵三枚続	文化11年(1814)7月
37	歌川 国芳	「鬼一法眼三略巻」鬼一(中村歌右衛門)、 牛若(尾上梅幸)	大判錦絵二枚続	文化12年(1815)
38	歌川 国直	「古着買源兵衛」	大判錦絵三枚続	文政元年正月
39	歌川 国安	雪景色人気役者五人衆	大判錦絵五枚続	文政5年(1822)ごろ
40	三代歌川 豊国	那迦犀那尊者(尾上菊五郎)	大判錦絵	元治元年(1864)
41	歌川 芳虎	安達元右衛門(大谷友右衛門)	大判錦絵	文久3年(1863)

	絵師名	作品名		
42	歌川 国周	駄六(河原崎権之助)	大判錦絵	明治2年(1869)
43	二代歌川 国輝	勧進大相撲土俵入之図	大判錦絵三枚続	文久3年(1863)
44	春好斎 北洲	「妹背山婦女庭訓」金輪五郎今国 (中村歌右衛門)、おみわ(嵐小六)	大判錦絵	文政4年(1821)3月
45	春好斎 北洲	「金門五三桐」真柴久次(浅尾額十郎)	大判錦絵	文政6年(1823)ごろ

旅ごころ・富士模様 四季の名所風景画

	絵師名	作品名		
46	葛飾 北斎	富嶽三十六景 山下白雨	大判錦絵	天保2年(1831)ごろ
47	葛飾 北斎	富嶽三十六景 江戸日本橋	大判錦絵	天保2年(1831)ごろ
48	葛飾 北斎	富嶽三十六景 東都駿台	大判錦絵	天保2年(1831)ごろ
49	葛飾 北斎	富嶽三十六景 相州七里濱	大判錦絵	天保2年(1831)ごろ
50	葛飾 北斎	富嶽三十六景 武州千住	大判錦絵	
51	葛飾 北斎	富嶽三十六景 山下白雨(刷変わり)	大判錦絵	天保2年(1831)
52	昇亭 北寿	甲斐国猿橋ノ真写之図	大判錦絵	
53	歌川 広重	東海道五拾三次之内 日本橋	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
54	歌川 広重	東海道五拾三次之内 箱根	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
55	歌川 広重	東海道五拾三次之内 蒲原	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
56	歌川 広重	東海道五拾三次之内 袋井	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
57	歌川 広重	東海道五拾三次之内 岡部	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
58	歌川 広重	東海道五拾三次之内 土山	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
59	歌川 広重	東海道五拾三次之内 庄野	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
60	歌川 広重	東海道五拾三次之内 大津	大判錦絵	天保4年(1833)ごろ
61	溪斎 英泉	日光山名所之内華厳之滝	大判錦絵	
62	歌川 国虎	近江八景 唐崎夜雨	間判錦絵	
63	歌川 国貞	五月雨の景	大判錦絵	
64	歌川 国芳	東都三つ股の図	大判錦絵	
65	二代歌川 豊国	名所八景 大山夜雨	大判錦絵	
66	岳亭 五岳	大阪天保山夕立の景	大判錦絵	
67	歌川 貞升	浪花天保山風景	大判錦絵四枚続	
68	春梅斎 北英	初春雪の曙	大判錦絵三枚続	

江戸の劇画、霊界・魔界のヒーロー 武者絵・芝居絵

	絵師名	作品名		
69	歌川 豊国	「彩入御伽草紙」小平次の亡魂(尾上松助)	大判錦絵	文化5年(1808)
70	歌川 国貞	「東海道四谷怪談」	大判錦絵	天保2年(1831)
71	勝川 春亭	大蜘蛛退治の図	大判錦絵三枚続	
72	葛飾 北斎	椿説弓張月 山雄主のために大蛇を噛む	大判錦絵三枚続	
73	歌川 国芳	相馬の古内裏 滝夜叉姫と大骸骨	大判錦絵三枚続	弘化期(1844~48)
74	歌川 国芳	酒田公時、碓井貞光、源次綱と妖怪	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)
75	歌川 国芳	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図	大判錦絵三枚続	嘉永3~5年(1850~52)
76	歌川 国芳	浅茅原一つ家の図	大判錦絵三枚続	安政2年(1855)
77	歌川 芳艶	大江山酒吞退治	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)
78	歌川 芳員	秀郷近江の国の瀬田の橋にて大百足を退治する	大判錦絵三枚続	慶応3年(1868)
79	歌川 芳員	源義経平知盛の霊に遭う	大判錦絵三枚続	
80	河鍋 暁斎	侠客日本魂於迷府大勇猛顕	大判錦絵三枚続	元治元年(1864)
81	歌川 芳年	文治元年平家の一門亡海中落入る図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)

政局風刺・時局パロディ・寓話・諧謔

	絵師名	作品名		
82	歌川 国芳	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)
83	歌川 芳艶	破奇術頼光袴垂為搦	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)
84	無款	新吉原大なまず由来	大判錦絵二枚続	安政2年(1855)
85	歌川 芳虎	時参不斗狐嫁入見図	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)
86	歌川 広重・ 三代歌川 豊国	風流源氏 雪の眺	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)
87	三代歌川 豊国	当世三極志	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)

シャレとユーモア・造形の遊び視覚のマジック絵

	絵師名	作品名		
88	歌川 国芳	みかけはこはいがとんだいい人だ	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
89	歌川 国芳	人をばかにした人だ	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
90	歌川 国芳	としよりのよふな若い人だ	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
91	歌川 国芳	年が寄っても若い人だ	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
92	歌川 貞房	忠臣蔵見立人形	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
93	松葉楼 関斎	ふんだんだるま図	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
94	歌川 芳藤	子猫寄り集まって親猫になる	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
95	歌川 芳藤	五拾三次之内 猫の怪	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
96	歌川 芳藤	ふの字づくし福助	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
97	歌川 芳虎	風流さや絵	大判錦絵	弘化4～嘉永5年(1847～52)
98	歌川 芳員	五首十童遊	大判錦絵	
99	葛飾 北斎	絵文字六歌仙 文屋康秀	大判錦絵	文化中期(1809～13)
100	葛飾 北斎	絵文字六歌仙 在原業平	大判錦絵	文化中期(1809～13)
101	歌川 豊国	犬の介科	大判錦絵	文化6年(1809)
102	歌川 広重	即興かげぼし尽し	大判錦絵	天保11～13年(1840～42)
103	歌川 広重	即興かげぼし尽し	大判錦絵	天保11～13年(1840～42)
104	歌川 広重	文字絵・狂筆蝠寿の姿見	中判錦絵二図	弘化4～嘉永5年(1847～52)
105	歌川 国芳	白面笑壁のむだ書	大判錦絵三枚続	弘化4～嘉永5年(1847～52)

シャレとユーモア戯画・漫画

	絵師名	作品名		
106	葛飾 北斎	『北斎漫画』八編	断章5点	文政元年(1818)
107	葛飾 北斎	北斎戯画	小判2点	
108	歌川 広重	忠臣蔵戯画	小判2点	
109	菊川 英山	英山戯画	小判2点	
110	十遍舎 一九	一九戯画	小判1点	

異国情緒・おらんだごのみ

	絵師名	作品名		
111	歌川 国長	新板阿蘭陀浮絵 楽徳海嶋銅人巨像	大判錦絵	文化期(1804～17)
112	歌川 国長	新板阿蘭陀浮絵 欧羅巴州石造供木星人形	大判錦絵	文化期(1804～17)
113	歌川 国長	新板阿蘭陀浮絵 亜細亜州第索禄王瑩墓	大判錦絵	文化期(1804～17)
114	歌川 国長	新板阿蘭陀浮絵 亜細亜州巴必鸞城	大判錦絵	文化期(1804～17)
115	歌川 国長	新板阿蘭陀浮絵 厄日多国尖形高臺	大判錦絵	文化期(1804～17)

おらんだごのみ・摺物

	絵師名	作品名		
116	獅山	駱駝ガラス絵額	摺物	

	絵師名	作品名		
117	柳々居 辰斎	時計	摺物	
118	蹄斎 北馬	阿蘭陀男女絵額と遠眼鏡	摺物	
119	窓屋	高津 遠眼鏡	摺物	

ペリー黒船来航・開国絵・横浜絵

	絵師名	作品名		
120	無款	黒船の図	大判錦絵	嘉永6年(1853)頃
121	無款	北亜墨利加洲華盛頓 副将「アハタムス」像	大判錦絵	
122	無款	北アメリカ副将使節真像	中判錦絵	
123	無款	亜墨利加国鉄砲頭ヨーテレス	中判錦絵	
124	歌川 貞秀	横浜異人商館之図・売場之図	大判錦絵六枚続	文久元年(1861)
125	歌川 貞秀	横浜交易西洋人荷物運送之図	大判錦絵五枚続	文久元年(1861)
126	歌川 芳豊	アメリカ人コドモチョウアイの図	大判錦絵	文久元年(1861)
127	歌川 芳年	新和阿陀南和留連寿国之図	大判錦絵三枚続	慶応2年(1866)
128	歌川 芳年	イギリスジン	大判錦絵	文久3年(1863)
129	梅素亭 玄魚	写真鏡 風船図	大判錦絵	文久元年(1861)

追善・肖像絵

	絵師名	作品名		
130	三代歌川 豊国	八代目市川団十郎 追善絵	大判錦絵	安政元年(1854)
131	三代歌川 豊国	歌川広重 追善絵	大判錦絵	安政5年(1858)
132	歌川 芳幾	歌川国芳 追善絵	大判錦絵	文久元年(1861)
133	歌川 国周	当世見立三十六花撰 三代豊国肖像	大判錦絵	文久3年(1863)

江戸のファッション・肉筆画

	絵師名	作品名	技法材質	寸法	
134	喜多川 藤麿	母と子	絹本着色 軸装	94.5×35.3cm	文化期(1804～17)
135	喜多川 藤麿	松茸狩り	紙本着色 軸装	120.5×49.4cm	文化期(1804～17)
136	抱亭 五清	あやめ美人	紙本着色 軸装	90.8×32.8cm	文化期(1804～17)
137	抱亭 五清	潮干狩り	紙本着色 2曲1隻屏風	130.0×140.0cm	文化文政期
138	蹄斎 北馬	拳遊び 立ち芸者	絹本着色 軸装	89.5×31.7cm	
139	蹄斎 北馬	拳遊び 酒興芸者	絹本着色 軸装	89.5×31.7cm	
140	葛飾 北鷺	羽根つき	紙本着色 軸装	121.5×41.0cm	
141	菊川 英山	姫だるま	絹本着色 額装	30.5×54.0cm	文化期(1804～17)
142	溪斎 英泉	月夜の遊女	紙本着色 軸装	86.0×36.0cm	文政期
143	溪斎 英泉	山水図	絹本着色 軸装	86.3×35.8cm	文政期
144	歌川 国貞	芸者	絹本着色 軸装	102.3×38.2cm	天保期
145	歌川 国英	円窓美人図	紙本着色 軸装	57.2×57.6cm	文政期
146	歌川 国英	月に雁 美人図	紙本着色 軸装	117.0×43.3cm	文政期
147	歌川 国芳	文を読む女	紙本着色 軸装	127.0×57.0cm	
148	西川 安信	潮干狩り	紙本着色 6曲1隻屏風	124.5×292.0cm	
149	長政	美人図	紙本着色 軸装	87.0×32.0cm	
150	葛飾 北斎	富士遠望	紙本着色 額装(扇面)	24.0×45.2cm	天保期
151	葛飾 北斎	猿	紙本着色 軸装	26.0×37.5cm	天保期
152	高井 鴻山	もののけの図	絹本着色 軸装	131.0×49.0cm	幕末期
153	歌川 広重	両国の月	絹本着色 軸装	108.0×33.2cm	天保7年(1836)ごろ
154	歌川 広近	読書美人図	紙本着色 軸装	127.8×60.1cm	幕末期

[中右コレクション 幕末浮世絵展 大江戸の賑わいー北斎・広重・国貞・国芳らの世界] 会期:2008年4月26日～6月8日 会場:三鷹市美術ギャラリー